



霧が丘

令和6年 4月 8日
 横浜市立義務教育学校
 霧が丘学園
 校長 根岸 淳

霧が丘学園 小中一貫校15周年、義務教育学校9周年

校長 根岸 淳

霧が丘学園の令和6年度がスタートしました。2年生から9年生が進級し、新たに1年生が入学しました。また教職員も異動があり、新たな体制で、義務教育学校として「9年間継ぎ目のない教育」を実践推進してまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

霧が丘学園は今年度で、小中一貫校15周年となり、5周年の単位ではありますが、一つの節目を迎えます。15年前を振り返ると、最高学年の9年生が「オギャー!」と誕生した年となります。また、義務教育学校としては9周年となり、9年前を振り返ると、最高学年である9年生が入学し、ピカピカの1年生になった年となります。9年生は、1年生から9年生まで全ての学園生活を義務教育学校で過ごした初の生徒となります。霧が丘学園は、義務教育学校制度ができて初代の義務教育学校なので、全国的にも初の義務教育学校満了生となります。何とも記念すべき節目の年であると感じています。

節目は成長にとって、とても大切であると思います。節目を契機に、これまでの歩みを振り返り、そしてこれからの未来に思いを馳せる。そのような機会を礎に、更なる成長へと新たな一步を踏み出せるのだと思います。皆さんにとって誕生日などの記念日も、大切な節目となっているのではないのでしょうか。春は別れと出会いの季節であり、霧が丘学園でも卒業式、修了証書授与式、入学式、進級式、そして始業式などを、大切な節目として取り組んでいます。

令和6年度は、霧が丘学園の大切な節目の年です。誕生やこれまでの霧が丘のあゆみを振り返り、そしてこれからの霧が丘に思いを馳せる年としていきます。具体的には、運動会や体育祭といった各種行事を「15周年記念行事」として、少し特別な企画を工夫したいと考えています。他にも学級活動や集会などで、一人ひとりが、また仲間と共に、霧が丘学園の「すてきなところや取組」「さらにこんな霧が丘学園をつかっていきたい」を語り合う機会を設けていきます。是非、保護者・地域の皆さまも、この機会に霧が丘学園の過去・現在・未来等に思いを寄せていただけるとありがたいです。すでに取組が始まっていることもあります。児童会生徒会が中心となり、15周年を記念して、霧が丘学園のキャラクター「きりりん」の仲間を小中の児童生徒に募集し、応募多数の中から「もみずん」が誕生しました。今年度のお知らせ等に、度々登場する予定ですので楽しみにしててください。



きりりん

もみずん

今年度も「人とのかわり合いを大切に」「すすんで挑み、自分をみかく」、まちと共にある霧が丘学園として、大いなる未来に歩みを進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

●■■横浜市教育委員会表彰 受賞のお知らせ■■●

本校学校運営協議会会長 塚田 順一様が、長きにわたり霧が丘学園の教育活動の充実と子どもたちの育成に大きくご貢献いただいたご実績から、「横浜市教育委員会表彰」を受賞されました。ご紹介いたします。

<霧が丘学園ホームページ>

※各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード